

I 西北の社会教育の状況



地域課題解決スタートアップ研修会
令和6年7月3日（水）鶴田町国際交流会館

I 西北の社会教育の状況

西北の課題	学びを通じたつながりの形成
-------	---------------

管内においては、これまで、地域学校協働活動の充実、コミュニティ・スクールの導入促進、地域住民の多様なニーズに応じた学びの機会の充実、社会教育関係団体等の活動の支援などを中心に、学びを通じてつながりや関わりが作り出されるよう努めてきました。

その結果、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の両事業に取り組む市町が増えており、地域住民が教育活動に参画することで、こどもたちの学びの充実や住民同士のつながりづくりにつながっています。また、地域の実態や住民の学習ニーズを踏まえ、地域課題の解決につながる学習の機会も増えてきています。

これからは、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進し、こどもたちの学びや成長を支えるとともに、今までの学びを地域住民の立場で活かせる場とすることで、学校を核とした地域づくりにつなげていくことが期待されます。また、地域住民の社会の変化に即応した様々なテーマについての学びを通じて、共に学び合い、その学習成果を地域づくりにつなげていくことが重要です。

このようなことから、「学びを通じたつながりの形成」を西北の課題とし、社会教育の一層の推進に努めました。

特に推進すべき事項	1 地域人財の発掘・育成 2 学校・家庭・地域の協働 3 家庭教育支援の充実 4 関係機関・団体等によるネットワークづくりの推進
-----------	--

西北の課題解決のために特に推進すべき事項として、「地域人財の発掘・育成」、「学校・家庭・地域の協働」、「家庭教育支援の充実」、「関係機関・団体等によるネットワークづくりの推進」の4つを掲げました。各市町では、これら4つの事項の観点に沿ってそれぞれの地域課題を探り、地域の特色を生かした事業が計画・実施されました。

※ 各市町の取組は、「Ⅲ 特に推進すべき4つの事項について各市町教育委員会の取組」に掲載されています。